

リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワード 2021

評価方法とロゴに関するガイドライン

DOCUMENT VERSION 21.3

Otto Christian Kober, Global Head of Methodology

目次

1. 評価方法について（*「確定拠出年金」部門の評価方法も同一基準を採用）	3
2. 評価方法に関する地域別特例	5
3. ロゴに関するガイドライン	9
4. 免責事項	9

1. 評価方法について

評価対象基準(すべて満たすもの)

* 確定拠出年金部門の評価方法も同一基準を採用

- 評価年の12月末時点で、該当国で販売登録されているファンドを評価対象と致します。
- 評価年の12月末時点で、36ヶ月以上の運用実績があるファンドを評価対象と致します。
- 評価翌年の4月1日以降に償還を迎えるファンドを評価対象と致します。
- リPPER・グローバル分類を用い、代表的なシェアクラスのファンドを基準に、10本以上のファンドが存在する分類を評価対象と致します(それ以外の分類、機関投資家向けファンドやその他の非リテール・ファンド、プライベート・ファンド、クローズド・エンド型ファンド、ETF(上場投資信託)、通貨選択型ファンド、インシュアランスファンド、指数連動型ファンドを除く)。
- 資産クラス別部門では、不動産型を除く、株式型、債券型、ミックスアセット型、コモディティ型、オルタナティブ型、絶対収益型ファンド型の、各資産クラスを投資対象とするファンドを評価対象と致します。

最優秀ファンド評価方法

* 確定拠出年金部門の評価方法も同一基準を採用

本アワードの対象となる、算出における通貨は、月次データにおいて使用する国の通貨に基づきます。分類別の平均スコアは、分類ごとに、評価対象となるすべてのシェアクラスから算出します。評価期間は3年間、5年間、10年間とし、Lipper独自の投資信託評価システム「Lipper Leader Rating (リップパー・リーダー・レーティング)システム」で採用している「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」に基づき、各分類・各期間(3年、5年、10年)において最優秀ファンドを選定致します。Lipper Leaders (リップパー・リーダーズ)の評価方法の詳細については、[Lipper Leader Methodology Document](#)(英語)をご参照ください。

最優秀会社評価方法(資産クラス別部門)

* 確定拠出年金部門の評価方法は小規模運用会社の基準を採用

資産クラス別部門では、規模別に最優秀会社を選定いたします。それぞれの資産クラスにおいて、少なくとも5つの株式、5つの債券、3つのミックスアセットのポートフォリオを有する大規模運用会社が、最優秀会社賞の対象となります。小規模運用会社は、資産クラスの1つ(株式、債券、またはミックスアセット)において、少なくとも3つの異なるポートフォリオを運用している必要があります。資産クラスおよび運用会社ごとに、該当ファンドの平均値にてランク付けし(十分位数)、評価期間3年間の「コンシスタント・リターン」を基にした評価を行い、最優秀会社賞を選定いたします。ファンドの平均値が同一の結果の場合、パーセンタイル・ランク(上位何パーセントに位置するか)の平均が低い運用会社に授与いたします。

最優秀会社評価方法(総合部門)

* 確定拠出年金部門の評価方法は小規模運用会社の基準を採用

総合部門については、規模別に最優秀会社を選定いたします。少なくとも5つの株式、5つの債券、3つのミックスアセットのポートフォリオを有する運用会社が、大規模運用会社の総合部門最優秀会社賞の対象となります。小規模運用会社は、株式、債券、ミックスアセットの資産クラスの1つにおいて、少なくとも3つのポートフォリオを運用している必要があります。総合部門の評価も、評価期間3年間の「コンシスタント・リターン」に基づき、運用会社ごとの該当ファンド平均値にてランク付けし(十分位数)、最優秀会社を選出いたします。ファンド平均値が同じ場合には、パーセンタイル・ランク平均が低い運用会社に授与いたします。

- * 資産クラス別／総合部門のいずれのアワードにおいても、評価対象となる運用会社が 3 社に満たない場合には選出致しません。
- * 資産クラス別部門、総合部門のアワードの選定対象となるのは、該当ファンドの運用主体を指定・設定し、該当ファンド、そのブランド、商品範囲のプロモーション／販売に責任を負っている運用会社です。こうした運用会社は、プロモーターまたはスポンサー企業とも呼ばれます。

運用資産規模の区分の決定方法

- ・ 欧州: 運用会社の規模を大小 2 つに区分するため、Refinitiv Lipper では、欧州のいずれかの国で販売許可を持つすべてのファンドを対象に(クローズド・エンド型ファンドを除く)、運用会社ごとに運用資産総額を算出し、金額の大きい順にソートします。運用資産総額で見た各運用会社のシェアを算出し、100%まで累積していきます。累積ウェイト 85%のポイントが、運用会社の規模の大小を区分する分岐点となります。
- ・ 米国: 米国で販売許可を持ち、評価対象となるすべてのオープン・エンド型ファンドについて、運用会社ごとの運用資産総額を算出します(「評価方法に関する地域別特例」の米国の項目を参照)。累積ウェイト 85%のポイントが、運用会社の規模の大小を区分する分岐点となります。

トロフィーと賞状の授与

各部門で評価期間 3 年、運用資産規模上位 20 社に入る運用会社の最優秀ファンドには、トロフィーを授与いたします。該当する地域では、それぞれの国籍のファンドのみを対象として、最大規模の運用会社を決定いたします。すべての優秀会社・優秀ファンドにトロフィーを授与する方法は、各地域、各市場のニーズに基づいて変更されることがあり、受賞者が受け取る受賞者通知にてお知らせいたします。また、専用ウェブサイト(lipperfundawards.com)でファンド名を入力し、表彰状をダウンロードすることができます。

アワード名

アワード: リフィニティブ・リッパ―・ファンド・アワード・ジャパン 2021

ファンド・アワード: リフィニティブ・リッパ―・ファンド・アワード・ジャパン 2021 【運用会社名】【ファンド名】最優秀ファンド【受賞部門】(評価期間【年数】)

グループ・アワード: リフィニティブ・リッパ―・ファンド・アワード・ジャパン 2021 最優秀会社【資産クラス】【運用資産規模】【優秀会社名】(評価期間 3 年)

(注) 運用資産規模の区分がない地域の場合、アワード名に「運用資産規模」は含まれません。

結果の公表

受賞ファンドおよび受賞会社のリストは、専用ウェブサイト(lipperfundawards.com)よりご覧ください。選定に関する詳細なデータは公表しておりません。また、結果に関するお問い合わせにはお答えできません。

- * 特定の市場及び/または法的要件

評価方法は、販売登録の延長、ファンド分類、販売期間の限定、または他の包括的/除外基準などの理由により、修正されることがあります。

市場固有の条件／法的要件

評価方法に修正が必要な場合は(販売登録ファンドの増加、分類の変更、ファンドのデュレーションの制限やその他の対象・除外基準の変更等)、該当市場固有の条件／法的要件に準拠して行います。

2. 評価方法に関する地域別特例

米国

- 米国では、リップパー・グローバル分類ではなく、米国独自の分類を使用いたします。
- 機関投資家向けファンドも評価対象と致します。
- マネーマーケット・ファンド(MMF)は、Lipper Leaders のスコアの算出対象外であることから、本アワードに関するすべての算定から除外されます。
- さらに、S&P500 種インデックス・ファンド、S&P ミッドキャップ 400 インデックス・ファンド、株式レバレッジ型ファンド、株式スペシャルティ分散型ファンド、債券スペシャルティ・ファンド、スペシャリティ各種資産分散型ファンド、その他の単一州地方債ファンド、中期地方債ファンド、短・中期地方債ファンドは、各資産クラス部門の評価対象ではありません。
- 資産クラス別部門、総合部門の選定においては、各ファンドにつき 1 つのシェアクラス(Lipper Leaders のスコアが最高のもの)のみを使用いたします。
- (1) 該当ファンドの分類変更があまりにも多い、または(2) 直近で分類が変わった、と Refinitiv Lipper のリサーチ・スタッフが判断する場合、評価対象から外れる可能性があります。
- 評価期間は、各評価年の 11 月末までです。

カナダ

- カナダでは、リップパー・グローバル分類ではなく、カナダ・ファンド基準委員会(CIFSC: Canadian Investment Funds Standards Committee)の分類を使用いたします。
- 合同運用ファンドや非カナダ籍ファンドは、評価対象から除外いたします。
- 評価期間は、各評価年の 7 月末までです。
- 集計は、的確なポートフォリオ内の適格な株式クラスの中において、もっともパフォーマンスの高い株式クラスに基づいて行われます。
- 追加の会社賞及びファンド賞は、カナダで販売するために登録された上場投資信託に授与されます。
- 単一の資産クラスと会社賞においては、大小の運用資産規模の区別をいたしません。

欧州

欧州全体

- UCITS 準拠のファンドを評価対象と致します。
- 加えて、欧州 31 ヶ国(EU 加盟国 27 ヶ国と欧州自由貿易連合(EFTA)加盟国 4 ヶ国)のうち、3 ヶ国以上で販売登録を有するファンドを評価対象と致します。

北欧

- 北欧諸国 4 ヶ国(デンマーク、フィンランド、ノルウェー、スウェーデン)のうち、1 ヶ国以上で販売登録を有するファンドを評価対象と致します。

英国

- 課税免除ファンドや英国投資運用業協会(IMA: Investment Management Association)分類のファンド、年金ファンド、当局の認可を受けていないファンドは評価対象から除外されます。

フランス

- 法的形式として、契約型投資信託(FCP)または SICAV のファンドが評価対象で、インシュアランスファンドも含まれます。

アジア

- アジア各国については、市場規模が小さいため、最優秀会社の資産クラス別部門と総合部門のアワードにおいて、運用資産規模の区分は設けておりません。
- 資産クラス別部門では、株式部門、債券部門、ミックスアセット部門のうち、該当部門において3本以上のファンドを有する運用会社を評価対象と致します。
- 総合部門では、株式部門、債券部門、およびミックスアセット部門においてそれぞれ3本以上のファンドを有する運用会社を評価対象と致します。
- 最優秀ファンドの選定においては、5本以上のファンドが存在する分類を評価対象と致します。
- 香港: 香港で中心的なシェアクラスを基準に、最優秀ファンドを選定いたします。香港強制積立年金(MPF)部門については、別途、最優秀ファンド・運用会社を選定しており、評価対象ユニバースには指数連動型ファンドも含まれます。
- インド: 運用資産残高5百万米ドル未満のファンドは評価対象ユニバースから除外されます。
- 日本: 日本投資信託協会による商品分類の一部のファンド(債券オープン型投信、債券スポット型投信、株式スポット型投信)は、評価対象ユニバースから除外されます。
- 日本: 確定拠出年金(DC)部門の対象ファンドは、確定拠出年金専用ファンドと致します。
- 日本: 確定拠出年金(DC)部門については、別途、最優秀ファンド・運用会社を選定いたします。
- マレーシア: 通常の評価対象ユニバースでは、イスラムファンドと被雇用者退職積立基金(EPF: Employees Provident Fund)ファンドは除外されます。イスラムファンド(シャリア準拠)とEPFについては、上述の評価基準に沿った分類に基づき、別途、最優秀ファンド・運用会社を選定致します。
- シンガポール: シンガポールでは、高度な手法を駆使するファンドは、評価対象ユニバースから除外されます。シンガポールで中心的なシェアクラスを基準に、最優秀ファンドを選定致します。
- 台湾: 台湾で中心的なシェアクラスを基準に、最優秀ファンドを選定致します。
- 日本、日本確定拠出年金(DC)部門、香港(ミューチュアルファンド)、シンガポール、台湾の最優秀会社: 10本以上のファンドが存在する分類を評価対象と致します。株式部門、債券部門においては5本以上、あるいはミックスアセット部門においては3本以上の該当部門のファンドを有する運用会社を評価対象と致します。総合部門については、株式部門、債券部門においてそれぞれ5本以上、ならびにミックスアセット部門において3本以上のファンドを有する運用会社を評価対象と致します。

アラブ諸国

- 中東・北アフリカ(MENA)諸国は市場規模が小さいため、最優秀会社の資産クラス別部門と総合部門のアワードに運用資産規模の区分は設けていません。
- 資産クラス別部門では、株式部門、債券部門、あるいはミックスアセット部門のうち、該当部門において3本以上のファンドを有する運用会社を評価対象と致します。
- 総合部門では、株式部門、債券部門、およびミックスアセット部門においてそれぞれ3本以上のファンドを有する運用会社を評価対象と致します。
- 最優秀ファンドの選定においては、5本以上のファンドが存在する分類を評価対象と致します。
- 上記に加えて、アラブ諸国(バーレーン、エジプト、ヨルダン、クウェート、レバノン、モロッコ、オマーン、カタール、サウジアラビア、チュニジア、アラブ首長国連邦(UAE))のうち、1ヶ国以上で販売登録を有するファンドを評価対象と致します。
- 該当する分類・資産クラスにおいて、これらアラブ諸国の1ヶ国以上の国籍を持つファンドについては、前述の評価基準に基づき、別途、最優秀ファンド・運用会社を選定いたします。
- 評価期間は、各評価年の11月末までです。

世界のイスラム諸国

- リッパー・グローバル分類に属する世界のイスラム(シャリア準拠)ミューチュアルファンドについては、各評価期間で5本以上のミューチュアルファンドを持つものを評価対象と致します。
- パフォーマンス評価は米ドル建てで行います。
- 最優秀会社の資産クラス別部門と総合部門のアワードに運用資産規模の区分は設けていません。
- 資産クラス別部門では、株式部門、債券部門、あるいはミックスアセット部門のうち、該当部門において3本以上のファンドを有する運用会社を評価対象と致します。
- 総合部門では、株式部門、債券部門、およびミックスアセット部門においてそれぞれ3本以上のファンドを有する運用会社を評価対象と致します。
- 評価期間は、各評価年の11月末までです。

3. ロゴに関するガイドライン

リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードの主たる目的は、パフォーマンスが特に優れたファンドや運用会社を選定し、表彰することにあります。最優秀ファンドへの選出は、リスク調整後リターンが他のファンドよりも評価期間中、一貫して優れていることの証明となります。

リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードを受賞するメリットの 1 つに、受賞ロゴを自社の広告やマーケティング関連資料に使用する権利を認められることが挙げられます。これにより、受賞ファンド・運用会社は、強固な優位性を明確にし、競合するファンド・他社との差別化を図ることができます。

詳しい情報は、lipperfundawards.com をご覧ください。

4. 免責事項

リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リッパー・リーダー・レーティング) システム」の中の「コンシスタント・リターン (収益一貫性)」を用い、評価期間 3 年、5 年、10 年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.com をご覧ください。Refinitiv Lipper は、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。